

科目区分	専門科目・社会医学系		
授業科目名	疫学研究		
担当者名	責任者	野村 恭子	分担者
単位数	1単位(選択)	配当年次	1,2年次
授業形態	講義(Webclass)	実施場所	授業計画の[実施場所]を参照
開講期間	2024年4月下旬～2025年1月末日		
開講曜日・時間	—		
授業の概要・到達目標 授業の目的:大学院博士課程における研究立案に必要な疫学方法論の概要について学ぶことを目的とする。 授業の到達目標: Evidence based Medicine(EBM)のステップに沿って, PICOによる仮説の立て方, 研究デザインの選定のため, 各種デザインの長短を学び, 研究計画書を書くために必要な基礎的な疫学に係る知識を習得することを目標とする。			
授業の概要: 1. 疫学研究デザイン, EBMとPICO 2. 横断研究 3. Case Control Study 4. Cohort Study 5. RCT 6. スクリーニング検査 7. メタアナリシス 8. 質的研究と混合手法			
授業計画			
	授業の概要及び到達目標 (授業内容)	担当教員名	講座名 [実施場所]
1	疫学研究デザイン, EBMとPICO	野村 恭子	衛生学・公衆衛生学 [Web Class]
2	横断研究	野村 恭子	
3	Case Control Study	野村 恭子	
4	Cohort Study	野村 恭子	
5	RCT	野村 恭子	
6	スクリーニング検査	野村 恭子	
7	メタアナリシス	野村 恭子	
8	質的研究と混合手法	野村 恭子	
成績評価の基準と方法 WebClassでの講義30時間+自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は提出したレポートの内容を考慮して行う。			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) 鄭 松伊, jonsoni@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			